

超電導 Web21

(公財) 国際超電導産業技術研究センター 〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP Tel: 044-850-1612

巻頭報告言

公益財団法人 国際超電導産業技術研究センター
理事長 森 詳介

平素から、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当財団は 1988 年、超電導が持つ省エネ・省資源特性の電力機器への応用等、環境負荷低減に向けた重要な役割を担うことを期待され発足しました。以来、我が国における産学官共同の超電導研究所として、数多くの研究開発に取り組んでまいりました。

近年は、MRI 等の医療用機器への応用に向けた高温超電導コイル基盤技術の開発や、人体・バイオセンシング、金属資源探査や石油資源開発への応用、社会インフラの非破壊検査といった高温 SQUID 適用に関するプロジェクトの推進、国際超電導シンポジウムの開催など、様々な取組みを展開しております。

しかしながら、昨今の我が国の経済や超電導に関する環境の変化を踏まえ、当財団は、これまで積み重ねてきた成果や実績を次の段階へと発展的に移行する時機が来たと判断し、3月23日の臨時理事会において、平成28年度初頭に解散する方針を決定いたしました。

当財団が有する諸機能は、産業技術総合研究所やつくば応用超電導コンステレーション、日本電線工業会、超電導センシング技術研究組合などへと引き継ぐ予定でございます。

当財団といたしましては、解散に至るまでの間、円滑に業務移行が進むよう、全力を尽くしてまいります。

皆様方におかれましては、当財団ならびに超電導分野に対しまして、引き続き、格段のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

[超電導 Web21 トップページ](#)